

うじたわら

議会だより

No. 128
2026.8.1



6月定例会 副町長選任議案の同意など……P2～P5

町政を問う（一般質問）
インタビュー（食改さん）

P6～P10
P13

＝初めての議場＝
ドキドキ、ワクワク
宇治田原小3年生の施設見学

6月 定例会

副町長に森田龍矢氏を選任 同意

令和8年第2回定例会を6月5日から18日まで開催した。開会日には議場出席者全員が法被（はっぴ）を着用し、「お茶のまち」をアピールした。また、予算関係3件（補正）、条例関係（改正1件、専決2件）、一般議案1件の他、副町長の選任及び、農業委員会委員の任命について提案があった。さらに、一般議案4件（契約4件）が追加提案された。すべての議案を原案通り可決・承認・同意した。

一般質問には9人の議員が立ち、活発な議論を展開した。

予算特別委員会

6月15日、付託議案3件を審査した。主な質疑は下記の通り。

一般会計補正予算（第1号）（議案第27号）

国の地域未来交付金の交付決定に伴う財源更正及び、維孝館中学校に開設した通級指導教室へ、必要な備品・教材等を整備する

中学校の通級指導教室の生徒数は

問 維孝館中学校の現在の通級指導教室の利用生徒数は。

答 今年度、維孝館中学校に開設したことにより現在8名で、今後も増加の見込みである。

通級指導教室の体制は

問 通級指導を必要とする児童・生徒数が増えているが、教員等、十分対応できているのか。

答 今年度から中学校にも府の担当教員が配置されることになり、各小中学校に通級教室が開設され、教員の負担については一定整理ができている。



通級指導教室

国民健康保険税条例の一部改正の専決処分

（議案第32号）

保険税賦課限度額の引き上げと、保険税軽減対象世帯の拡大を行う

反対討論

公費投入し負担能力に応じた保険税へ

山本 精議員

賦課限度額は、高所得層だけではなく、多人数多子世帯には均等割が子どもにもかかる。限度額の引き上げではなく、公費を投入して均等割、平等割をなくし、負担能力に応じた保険税の仕組みに変える必要がある。

水道事業会計補正予算（第1号）（議案第29号）

衛星画像を活用し、水道管の漏水調査を実施するため、負担金を計上する

漏水調査事業とは

問 衛星画像活用広域漏水調査事業とは具体的にどのようなものか。

答 京都府と府内の市町13事業体が共同して漏水調査を実施する。衛星画像で、地中2mまでの水の漏れを感知し、AIによって漏水箇所を特定するものである。

災害時にも利用可能か

問 24時間、365日、監視ができ、データは大規模災害にも利用されるのか。

答 衛星画像の撮影は、一度きりであり、漏水調査のためだけの利用となる。



漏水調査イメージ

総務建設常任委員会

6月12日、付託議案4件を審査した。また、企画財政課、税住民課、建設課、まち未来創造課、農林環境課、上下水道課より、所管事項報告があった。主な質疑は下記の通り。

湯屋谷消防団器具庫新築工事請負契約の締結（議案第49号）

議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第2条の規定に基づく工事の請負契約を締結するため、地方自治法第96条第1項第5号の規定により議会の議決を求める

入札参加資格は

問 入札参加資格条件はどのように設定されたのか。

答 宇治田原町、宇治市、城陽市、久御山町、八幡市、京田辺市、井手町に本社本店があること、または宇治田原町災害応急工事協力事業者名簿に登録されており、経営事項審査の点数、総合評価値が700点以上を条件で設定を行った。

入札結果は

問 結果、何者の応募があり何者が応札され、落札率は何%か。

答 7者の応募があり、2者は辞退され5者が応札。落札率は88.79%で、株式会社T・ステージが落札した。

京田辺市消防署宇治田原分署改修工事請負契約の締結（議案第50号）

議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第2条の規定に基づく工事の請負契約を締結するため、地方自治法第96条第1項第5号の規定により議会の議決を求める

入札結果は

問 入札応募者数と応札者数、落札率は何%か。

答 11者の応募があり、5者が辞退。結果的に6者が応札し、落札率87.24%で、悠紀建設株式会社が落札した。



京田辺市消防署宇治田原分署改修工事

定例会

〈報告事項〉

企画財政課

旧庁舎跡地の売却

税住民課

令和8年度町民税（個人）の賦課状況

令和7年度町税徴収実績

建設課

建築物耐震改修促進計画の策定

まち未来創造課

第16回地域公共交通活性化協議会の開催結果

農林環境課

令和7年度ごみ排出量の実績

環のくらし地域活動促進事業補助

上下水道課

下水道普及状況

文教厚生常任委員会

6月11日、付託議案2件を審査した。質疑は特になかった。
また、福祉課、健康医療課、子育て支援課、学校教育課より、所管事項報告があった。

〈報告事項〉

福祉課

令和8年度介護保険料当初賦課状況

地域福祉計画アンケート結果（報告）

健康医療課

令和8年度国民健康保険税当初賦課状況

子育て支援課

地域子育て支援センター（令和7年度事業報告）
（令和8年度事業計画）

学校教育課

夏の思い出小学校プール開放



宇治田原小学校プール

人事案件

○副町長の選任同意



もり た たつ や 氏
森 田 龍 矢 氏
(立川)

任 期
令和8年7月1日～
令和12年6月30日

○農業委員会委員の任命同意

おく	むら	き	み	こ	
奥	村	喜	美	子	氏（禅定寺）
おく	の	たか	ひと		
奥	野	隆	人	氏（南）	
あさ	だ	とよ	はる		
浅	田	豊	春	氏（奥山田）	
ほり	ぐち	まさ	み		
堀	口	正	美	氏（南）	
なが	い	たもつ			
永	井	保	氏（岩山）		
にし	やま	りゅう	いち		
西	山	隆	一	氏（立川）	
とく	だ	よし	ひろ		
徳	田	嘉	弘	氏（賛田）	
た	がわ	はる	き		
田	川	春	樹	氏（南）	
みつ	しま	まさ	お		
光	島	政	男	氏（荒木）	
おく	たに	よね	かず		
奥	谷	米	一	氏（禅定寺）	
にし	だ	ふみ	や		
西	田	文	也	氏（湯屋谷）	
しも	おか	きよ	とみ		
下	岡	清	富	氏（立川）	
かま	ぶち	せい	じ		
釜	淵	誠	二	氏（奥山田）	
矢	の	まなぶ	学	氏（南）	

任 期
令和8年7月20日～
令和11年7月19日

議決のあらましと表決結果

[○賛成・●反対・▲退席・一欠席・△除斥]

種別	議案番号	議案名と内容	賛成討論	反対討論	結果	谷口	光島	堀口	山本	今西	浅田賢	上野	山内	藤本	田中
人事案件	議案第34号	副町長の選任について （森田龍矢氏）			同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第35号～第48号	宇治田原町農業委員会委員の任命について			同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
予算	議案第27号	令和8年度宇治田原町一般会計補正予算（第1号） （通級指導教室運営事業費などの追加） 【1,841万9千円の追加】			可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第28号	令和8年度宇治田原町介護保険特別会計補正予算（第1号） （介護保険システム運営費の追加） 【40万1千円の追加】			可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第29号	令和8年度宇治田原町水道事業会計補正予算（第1号） （衛星画像活用広域漏水調査事業の財源見直しに伴う追加） 【314万6千円の追加】			可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
条例改正	議案第30号	宇治田原町消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例を制定するについて （法律の改正に伴う条例の一部改正）			可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第31号	宇治田原町税条例の一部を改正する条例制定の専決処分について （法律の改正に伴う条例の一部改正）			承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第32号	宇治田原町国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定の専決処分について （法律の改正に伴う条例の一部改正）	✓		承認	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○
	議案第33号	京都地方税機構規約の変更について （法律の改正に伴う京都地方税機構の規約の一部変更）			可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
その他	議案第49号	湯屋谷消防団器具庫新築工事請負契約の締結について 【契約金額 5,500万円】			可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第50号	京田辺市消防署宇治田原分署改修工事請負契約の締結について 【契約金額 6,434万8,900円】			可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第51号	総合文化センター「さざんかホール」特定天井等改修工事請負契約の締結について 【契約金額 2億9,351万6,300円】			可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第52号	体育施設集約化工事請負契約の締結について 【契約金額 1億2,705万円】			可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

* 原田議長は賛否同数以外は表決に加わりません

副町長人事の町長としての考えは

必ずや力になると確信している



ほりぐちひろたか
堀口宏隆議員

問 前回の一般質問で、役場の組織体制について質問をしたが、前回に続く質問をする。自身の公約実現とより良いまちづくりに向けて取り組まれるにあたっては、職務を執行する体制が重要である。そしてようやく、今議会で副町長の人事案件を提案された。これまで多くの町民の皆さまからも様々な声をお聞きしている。来ってもらうことによって何がどう変わるのか、町民の皆さまも知りたいと思う。先日の全員協議会等と重なる部分はあるかもしれないが、非公開であったため一般質問

という場で質問をする。提案された経緯、副町長に頑張ってもらうことは何か、今後何に期待されているのか。

答 (町長)

就任以来、必要性を感じておりあらゆる方面に相談する中で、この度、選任議案の提出に至ったところ。京都府はもとより国や他府県、各市町村との連携や調整において、広い視野のもと主体的に活躍するものと強く期待している。本町が有する諸課題への対応に必ずや力を発揮してくれるものと確信している。



宇治田原町役場

危険木伐採、補助対象地拡大を

制度や財源区分から対応が難しい



ふじもとひでき
藤本英樹議員

問 本町は山間地であり、林地周辺の住宅地には裏側が山林で土砂崩れ等を危惧する民家も少なくない。

そこで、「宇治田原町林地内危険木防災対策事業補助金」を制定し、危険木の撤去等の防災対策事業に要する費用の1/2を補助する施策を実施されているが、制度開始以降この補助金を申請された件数は。

答 (農林環境課長)

平成27年度の実績を以て、令和7年度時点で24名、約330万円の補助を実施した。

問 この補助金は「林地内」に限定されているため、「宅地」や「雑種地」は適用範囲外である。「宅地」であれば所有者責任が基本だが、何らかの理由で管理できない場合もあり得る。「林地内」という制限を緩和できないか。

答 (建設事業理事)

制度の目的や、財源区分の観点から対応が難しい状況である。ただ、近年の自然災害の脅威からして住民の生命・財産を脅かすことは十分理解している。他の補助制度との連携も含め、今後の検討課題としたい。



隣地に覆い被さる庭木

ベビーケアルームの設置は

新設できるよう手続きを進める



たなかひろのり
田中大典議員

問 総合文化センター内におむつ交換や授乳で誰もが利用できるベビーケアルームの設置は可能か。

施設の利便性や価値が向上する上、本に親しむきっかけにもつながる。

避難場所として指定されている住民体育館にはおむつ交換台や授乳スペースはない。災害弱者である乳幼児を抱えた家族への配慮やプライバシー保護は重要な問題であり、平時だけでなく非常時の観点からも必要な設備と考える。

京都府が設置について、最大400万円を限度に全額補助制度を創設・公募

するとのこと。公募をどのように捉え、検討するのか。

答 (社会教育課長)

子育て世代が安心できる環境整備をしていく必要は認識しており、ベビーシートが1台しかない現状を改善したいと常々考えている。

京都府の補助制度の活用に対する検討状況は、補助率10分の10という極めて有利な補助制度であることから、総合文化センター内に1基ベビーケアルームを新設できるよう、京都府に対し手続きを進める予定である。



商業施設に設置のベビーケアルーム

地域公共交通機関への支援は

チーム宇治田原で模索する



みつしまよしまさ
光島善正議員

問 厳しい経営環境にある公共交通機関の京都京阪バスに対してどんな支援を行っているか。

答 (まち未来創造課担当課長)

燃料油高騰分の一部補助や奥山田方面への路線延伸分一部運行助成、小学校でのMM教室の開催、新たに運転士確保対策としてバス運転士感謝メッセージ事業や、新しく雇用された本町在住者運転士への支援策を行う。

問 公共交通の利用者を増やす活動や住民を巻き込んだ取り組みは。また府や近隣自治体と連携した広域的支援は。

答 (町長)

低所得高齢者の町営バスの負担軽減に向け、はーとバス・はーとタクシーが利用できる1日乗り放題券綴りの無償配布を試行実施する。今後は住民、利用者、行政が一体となりチーム宇治田原で知恵を絞って新たな発想の視点で模索を続ける。

京都京阪バスの路線を有する自治体担当者と国・府関係者らが集う意見交換を本町が主催し適時開催し進めてきた。まずは各市町が発行する広報紙への統一記事の掲載に着手する。



京都京阪バス勢揃い



MM教室(運転士さんの思い)

町ぐるみでの防犯カメラの設置は 関係機関・団体と連携で設置検討

問 詐欺事件や強盗事件、子どもの事件や、猿・鹿・熊の出没など、身近な生活の中での不安要素が増えている。いざという時、また犯罪などの抑止へ防犯カメラの活用が、より求められる時代に入っていると考えるが、その有効性について町の見解は。

答 (総務理事)

防犯カメラの設置は、犯罪抑止効果、事件解決への貢献、住民の安心感向上につながると認識している。

問 町内一円をカバーできるよう、計画的に防犯カメラの設置をすすめてい

ただきたい。各自治会での設置は、自主防災会への町の補助となっているが、自治会任せではなく、町内ぐるみの取り組みとして防犯カメラの設置を考えるべきでは。

答 (総務理事)

自治会による自主的な設置と、町による公的な設置を組み合わせ、バランスの取れた取り組みが大変重要である。

田辺警察署など関係機関・団体と連携を密にし、計画的かつ効果的な防犯カメラの整備に努め、町内全体での効果的な整備に向け検討を進めたい。



やまうち み き
山内実貴子議員



動く防犯カメラ
ドライブレコーダー搭載の公用車



やまもと ただし
山本 精議員



高温障害など不安な農業経営

経済危機への特別な対策は 国の動向を見極める

問 物価高騰・資材高騰、人材不足等により、住民、中小企業など厳しい事態になってきている。高温や渇水による農産物への重大な影響が出ている上に、アメリカ、イスラエルによる国際法を踏みにじるイランへの攻撃と、ホルムズ海峡の封鎖など緊迫する中東情勢の影響で、深刻な影響が出ている。農業対策について、高温化での農産物の生産量減少、生産費の高騰化など大いに考えられるが。特別な対策は。

答 (農林環境課長)

本町では、国等の動向を注視し、新

たな支援制度が創設・拡充されれば、地域の農業者に対して迅速かつ的確に情報提供を行うとともに、制度の周知・活用促進に努める。

町その他産業への対策は

問 茶の小売店での茶葉不足や建設業など他産業でも資材不足、資材高騰の影響が出ている。町での具体策は。

答 (まち未来創造課長)

厳しい経営環境の中小事業者に、資金調達の支援制度がある。引き続き、町商工会と連携し、効果的なバックアップをしていく。

総務建設・文教厚生常任委員会 研修報告

総務建設常任委員会及び文教厚生常任委員会は、7月9日・10日、緑茶で乾杯条例制定の経過及び施策展開、掛川茶のフェアトレードの取り組み、健康効果の科学的実証(静岡県掛川市)、小・中一貫教育の取り組み(岐阜県白川町)について、合同視察研修を行った。

静岡県掛川市

【緑茶で乾杯条例制定の経過及び施策展開など】

本町では日本緑茶発祥の地として今年度、町制施行70周年を記念し、お茶に関する理念条例の制定を予定しており、条例制定の経過や条例に伴う施策について研修した。また、茶葉生産量と茶価格の適正安定化をめざした「茶業版フェアトレード」、緑茶の健康への効用を検証した「掛川スタディ」の説明も受けた。

問 乾杯条例の市民や事業者への浸透度合いは、制定後の普及啓発は。

答 提案した商工会議所青年部で情報交換会を開催し乾杯でのドリンクメニューが開発され、緑茶で乾杯条例の推奨店が19店舗登録された。その啓発実施過程で持続可能な茶生産のための施策として「茶業版フェアトレード」や「掛川スタディ」が実施されている。条例の浸透度合いははかれないが、茶生産者と茶商の意思疎通が進み両者のパートナーシップで目標達成をめざされるようになってきた。

◆視察での所感(総務建設常任委員長)

掛川市では平成31年に条例が施行され7年になる。その間、緑茶で乾杯の実施啓発のみならず、消費拡大、付加価値の創出、茶文化の醸成、地域経済の活性化につなげるため「茶業版フェアトレード」や「掛川スタディ」などの施策を実施し努力されている。そのなかで茶生産者と茶商との関係を緊密に保ち、市民、業者、行政がチームとなり進められている。

本町においては条例制定による活性化を茶業界だけでなくチーム宇治田原で進められると確信した。



掛川市役所前にて

岐阜県白川町

【小・中学校一貫教育の取り組み】

白川町では、合併前に各地区にあった5小3中の時代が長く続いたが、少子化や学校施設の老朽化に伴い、令和2年度より令和11年度にかけて学校再編に取り組まれている。現在は4小2中であり、令和9年度には3小2中に、令和11年度には3小1中になる予定の計画を進められている。今回は、白川中学校敷地内に建設中の新校舎工事についても見学した。

問 小中一貫教育について、施設一体型と分離型を選択する上での基本的な考え方は。

答 一貫教育としては、義務教育学校が望ましいとは考えるが、施設一体型とは決めてはいない。統合しても地域との協働活動が鍵とし、地域との話し合いで進めてきた。

問 学校統合によるスクールバスの検討課題があると思うが、運用はどのようにされているのか。

答 広い地形に人家が点在しているので、公共交通としての活用など地域住民とのつながりも加味し、時間帯により、JR接続便、スクールバス、病院通院バス、オンデマンドバスなどに交通資源をシェアリング活用している。

◆視察での所感(文教厚生常任委員長)

宇治田原町では、施設一体型の小中一貫教育校の取り組みについて今年度再検討を行うが、白川町の、学校再編成にあたり「統合」「存続」「学校建設」を組み合わせた、子ども達によりよい環境をとの思い、施設一体型の整備への道のり、また、施設の統合に伴うスクールバス運行の取り組みは、具体例として参考になると考える。



研修風景(白川町)

総務建設常任委員会

4月21日、各課の第1四半期の事業執行状況と報告事項5件があった。主な質疑は次の通り。

〈事業執行状況〉

総務課

記念講演会の講師は

問 町制施行70周年記念講演会の講師は。

答 まちの未来につながる講師を選定する。

ハザードマップ改定は

問 大きく改定されるところは。

答 府で令和6、7年に地震の被害想定された新しいデータを、本町のハザードマップに落としこむ。情報面では地震に備えた対応等を情報発信する。

企画財政課

うじたわら未来トーク若者会議は

問 今後町政にどのように生かしていくのか。

答 即結果を求めるのではなく、自主的に町のことを考えてもらい提案をいただける場にしたい。

まち未来創造課

ふるさと納税は

問 令和7年度の寄付額の実績と令和8年度の戦略は。

答 令和7年度実績は2億2,100万円（令和6年度より17%減）。町契約サイトでの強みを生かしたサイトへの振り分けや、ふるさとの品開発事業の活用、返礼品のブラッシュアップや高価値化をし寄付拡大に努める。

公共交通利用推進は

問 利用者負担軽減は、運転士への感謝メッセージは。

答 利用者負担軽減は協議会で検討する。運転士への感謝メッセージは京都京阪バスの代表者に託す。

上下水道課

公共下水道ポンプ場整備工事は

問 将来木津川流域下水道に移管される郷之口中継ポンプ場の整備は必要か。

答 移管後も建屋やポンプは使用する。浸水想定区域にあり耐水化が必要。

〈報告事項〉

税住民課

- ・令和8年度固定資産税当初賦課状況
- ・令和8年度軽自動車税当初賦課状況
- ・令和7年度人口動態集計（下半期）
- ・宇治田原町税条例の一部を改正する条例の専決処分

建設課

- ・宇治田原町都市計画マスタープランの改定

文教厚生常任委員会

4月22日、各課の第1四半期の事業執行状況と報告事項1件があった。主な質疑は次の通り。

〈事業執行状況〉

福祉課

アンケート回答状況は

問 地域福祉計画のアンケート調査について、回答率は37.07%とのことだが、どう判断するか。

答 3割程度の回収率が平均とのこと。前回より増えていることから、一定回収できていると思う。

健康医療課

歯科検診は

問 町内にて受診ということか。

答 町内歯科医院に各自で予約いただき、受診いただくことになる。

学校教育課

小中一貫教育推進事業は

問 再検討委員会の設置とのことだが、動き出すのはいつくらいか。

答 夏以降、秋ごろから再検討委員会を立ち上げようと考えている。

社会教育課

生涯学習推進事業は

問 うじたわら大学の折込チラシの情報がわかりにくかったが。

答 今後読みやすくわかりやすいよう、配慮したい。町の広報紙、ホームページでも周知を図る。

問 10単位で卒業とのことだが、2か年で10単位取得できない場合は継続か。

答 継続性をもって学校に通ってもらいたいので、単位制を取り入れた。



うじたわら大学入学式

〈報告事項〉

健康医療課

- ・宇治田原町国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定の専決処分

インタビュー

宇治田原町食生活改善推進員協議会

会長 清水 千秋 さん

副会長 福井 知子 さん

健康長寿をめざす中、大切な食に関わってくださっている、お馴染み「食改さん」の代表の方にインタビューしました。

Q. 簡単に「食改さん」の紹介を

A. 発足してから40年余りになります。「私たちの健康は私たちの手で」というスローガンのもとに、地域の皆さんが健康で生きがいを持って健やかに暮らしていただくために、食生活の改善を通して健康づくりのお手伝いをするボランティアです。

Q. 活動の様子や大切にされていることは

A. 現在、5つの班に分かれていて、班ごとに分担して活動しています。会員の皆さんが負担にならないように、互いに助け合って楽しく活動しています。



炊き出しのようす（総合防災訓練）



福井知子さん(左) 清水千秋さん(右)

Q. 現在、どのような取り組みをされていますか

- A. ・町事業への協力（食育、健活、学びスイッチオン）
・町民の窓にレシピの掲載、レシピの配布
・保育園への給食指導、維孝館中学校でのふれあい教室
・中高年への調理実習、健康指導などです。

Q. 今後の抱負は

A. 会員の減少と高齢化が悩みです。来年度には町で養成講座が予定されています。一人でも多く受講していただけるよう願っています。男性の方も歓迎します。地産地消で新鮮で旬の食材を美味しく食べていただきたいです。また、会員同士が、楽しく活動していけたらと思っています。



食育広場でのふれあい



七夕に祈りを込めて（うぐいす幼稚園）



夏も近づく八十八夜



「良いもの見つけた」



「ひまわりの種植え」 あそびの広場

編集後記

今年も酷暑の夏がやってきました。皆さま方には、これからの季節、熱中症に充分気をつけて、健康にお過ごしください。子どもたちは夏休み、ご家族の皆さまと長い時間過ごすこととなります。海水浴、キャンプなど楽しい行事がいっぱい用意されていることでしょう。けがのないよう仲良く暮らしてください。

広報編集委員長 山本 精

次回議会の予定

〈9月定例会〉

9月1日^火開会日

詳しい予定はHPにて
お知らせします。